

地域懇談会

昨年10月から12月にかけて地域懇談会が開催されました。会場では、住民によって描かれた地域のあるべき姿である「地域計画」を実現するための取り組みや、活動報告を基に、「地域住民は何をすべきか」「行政とどのように協力（協働）すべきか」「持続可能な地域づくりを形成するためにはどうするのか」を考え、意見を申し合いました。開催順にその内容を紹介します。

問い合わせ まちづくり推進課 26 2111 (内線638)

山岡町

振興事務所長から市総合計画主要事業の説明を受け、出席者から意見・提案があった。主な内容は、国道花白バイパス整備やダム跡地活用による地域活性化対策の推進。そのほか消火栓の市民活用で、女性でも使えて非常時でも被害が最小限になるよう考えてほしいなど。

上矢作町

上矢作町まちづくり委員会各部会長がまちづくり活動の報告・課題を説明。意見・提案

ジョン集約の提案があり、町の今後の方向性が示された。また自治連合会長から三郷町全体の課題が報告された。

中野方町

中野方まちづくり委員会の各支部長が、地域課題と地域づくり活動の取り組みを説明。棚田里山部会では、坂折棚田のPRに宿泊体験施設整備や石積み塾開校、カレンダー作成など実施活動が報告された。参加者からは、消防北分署の取り扱い、道路整備、現振興事務所の維持と年中無休化など意見・提案があった。

武並町

武並町まちづくり町民会議の部会活動報告が各部会長からあり、地域づくり資金が交付される前から実施してきた活動がより大きく、そして多く町民が参加した事業が報告されたほか、人員不足の部会は参加者に協力を求めた。参加者からは、地域づくり資金の5年後の取り扱い、恵那スケート場利用者に食事提供と遠方客への休日周知方法の検

案や行政が支援できることなどを対話方式で進化した。配食サービスや高齢者の買い物ツアールの問題点、風の森構想事業を進める上で、行政支援でさらなる交流人口の増加を図り、地域活性化につなげたことなどが提案された。

串原

串原地域づくり住民会議が10月に行った住民アンケート結果を参考に、意見・提案があった。主な内容は、地域事情もあり道路整備に関する事項が多く、また歌舞伎などの伝統芸能維持に地域のみでは

討、中山道への観光バスの対応策など意見・提案があった。

東野

東野地域振興委員会が、地域づくりの活動状況・課題を説明。各部会活動の報告の後に振興委員会全体で取り組んだ不法投棄ごみ撤去作戦で、回収された多くのごみを見て「みんなが寄って初めてできると感じられた」と報告。参加者からは、家具転倒防止事業で高齢者の把握や自治会協力者での苦勞されたことなど意見・提案があった。

飯地町

飯地町まちづくり委員会が活動状況・課題を説明。観光振興部会からは飯地町の案内看板設置事業や平瀬滝の環境整備、自然湿地帯の保存研究活動と飯地高原を利用したキャンプ場整備などの報告があった。参加者からは、消防北分署の取り扱い、学校支援員の充実や産婦人科設置などの意見・提案があった。

大井町

懇談会前にアトラクション

なく、行政からの協力がほしいなどの意見があった。

笠置町

笠置町活性化委員会長が委員会の概要を、活動部会長が活動状況や今後の方向性などを説明。また今までに取り組んだ地域福祉計画の内容を報告。地域のPRとして公民館広報などの充実を図るための支援策などが提案された。今後の地域活動のため、出席者に意見・提案を求めた。

明智町

あけち地域づくり・まちづとして大井文楽を公演。7月31日に開催した大井町民会議のワークショップで提案のあった事項を大井町地域ビジョン検討報告として、大井町まちづくり協議会の各部会長から分野別にまとめられた事項の報告を受け、より実効性の高い地域計画が意見・提案を基に策定されることになった。

長島町

円形に設営された会場で、長島町まちづくり委員会各部会の活動状況を説明。環境部会では、7月29日に長島町全域で実施した河川清掃に総勢3千人の参加があり、地域活動に大きな励みになったと報告。ホタルと環境、ウォーキングと健康文化との結びつきで事業が進められたことなどの発表があった。自治連合会からは、道路整備や排水整備などの意見・提案があった。

くりフォーラムの活動状況や課題を各部会長が説明。出席者に意見・提案を求めた。主な内容は、明知鉄道の利用促進にすることや大正村クロスカントリー継続のために行政支援の充実と協力をお願い、防災無線の個別受信機の継続などの意見があった。

岩村町

地域計画の取り組みとして、城下町ホットいわむら、町並み活性化検討委員会の活動状況を説明。ホットいわむらでは、地域計画の課題解決に向けて活動しており、参加者に協力を求めた。町並み活性化検討委員会では、「日本三大山城・城下町の町並み・農村景観」など優良資源活用をどのように進めていくかの検討経過を説明。参加者からは、地域資源の活用で活性化を求める意見が多くあった。

三郷町

みさと振興委員会の活動状況、部会の構成や組織の仕組みを説明。振興委員会役員で行われたワークショップでまとめられた今後の歩みと、ピ

まとめ

今回開催された地域懇談会は、各地域協議会が主催し、地域の自治（実行）組織が地域の特色を生かした活動の取り組みなどを報告しました。参加者の皆さんには、あらためて地域を見直す機会になりました。自治組織が活動を始めて1年半が経過し、地域の課題が少しずつ見え始めています。今後は、より多くの皆さんが活動に参加し、地域にある問題の発掘や解決、地域計画の見直しに取り組み、皆さんで支える地域自治区を築く必要があります。来年度以降も開催される予定の地域懇談会では、さらに多くの皆さんにご参加いただけることを望んでいます。なお今回掲載できなかった意見・提案は、各地域協議会や自治組織の広報紙などをご覧下さい。



円形に設営された会場で開催した長島町(恵那文化センター集會室)